
いちかわ学生

JOBマッチングPROJECT

やりがいを感じる仕事に就こう

学生と企業のベストマッチングを市川市で

自己紹介

名前：勝亦竜大（かつまた りゅうだい）

生年月日：1964年2月13日

現在の職業：市川市議会議員

社会人年数：28年目

自己紹介：20年間勤務した会社を2006年退職。翌2007年市川市議会議員選挙に挑戦して初当選。1999年に、最初はボランティアで取り組んだ環境NPO活動が地域活動のスタート。その時の感覚を忘れずに市民目線での問題解決と課題取り組みが大きなテーマです。TMO第1期生。

大学生の自殺

■ 大学生の自殺 **1029人** 平成24年版自殺対策白書より

■ 就職失敗が原因の自殺 平成19年 **60人**

■ // 平成23年 **150人**
警察庁統計（10代～20代）より

大学生の離職状況

- 3年目までに

31.0%が離職

厚生労働省調査（平成22年3月卒の場合）

現在の就職活動の問題点

- ネット社会の弊害

大手有名企業には2万人～3万人がエントリー

- 「学歴フィルター」なるもので学生の選別をしているという報道（3月20日朝日新聞記事）

- 100社エントリーしても一度も面接出来ない学生

理想の就職とは

- 小さくてもいい会社はたくさんある
- 働くとは 自分の能力を発揮できること
- 学生と大人が語り合える場が必要



TMOアドバンス発表会

2014年7月12日